

二井坂

二井坂区自治会だより
令和6年度 NO. 10
発行責任者 区長 井上 桂
発行年月日 令和7年1月1日
会 員 数 497世帯

新年明けましておめでとうございます。昨年は、世の中の動きが活発になったこともあり、自治会活動も様々な事業が展開されました。定期総会は通常を取り、ごみゼロキャンペーン、区民盆踊り大会、2回行った災害時安否確認訓練、敬老会等を実施して参りました。役員会、隣組長会議等会議の精選化を図りました。各種協力団体を中心に皆様方のご協力で実施できました。厚くお礼申し上げます。本年も、二井坂区自治会の事業等にご協力・ご支援をよろしくお願い申し上げます。最後になりましたが、二井坂区民の皆さんの本年のご多幸をお祈りいたします。

第70回愛川町一周駅伝競走大会

令和7年1月12日（日）10時から、第70回愛川町一周駅伝競走大会が、三増公園陸上競技場をスタート・ゴールで、総距離26.84kmで行われます。

二井坂区からは、次の選手が出場予定で、昨年の秋から育成会役員の方々を中心に練習に取り組んでいます。

出場選手

第1区	(2,820m)	南 光哉	(中学生)	三増公園～高峰小学校
第2区	(4,220m)	稲福直喜	(高校生)	高峰小学校～中野倉庫前
第3区	(2,310m)	伊藤心暖	(中学生)	中野倉庫前～愛川中原中学校
第4区	(5,380m)	川端悠史		愛川中原中学校～ルート通商前
第5区	(4,630m)	寺尾光義		ルート通商前～半原小学校正門前
第6区	(2,560m)	寺尾義明	(中学生)	半原小学校正門前～栈敷戸
第7区	(4,920m)	高井 涼		栈敷戸～三増公園

補 欠 稲福 遼、川端絵美、井上謹吾

二井坂区選出の駅伝選手を沿道で応援してください。

お知らせ

二井坂区自治会賀詞交歓会

二井坂自治会員が一同に集い、新年をともに祝い交流を深めるために、幅広い方々の参加をお願いします。

- ・日 時 令和7年1月12日（日）14時より
- ・会 場 二井坂児童館
- ・参加費 1,000円 当日会場で集金します。
- ・申 込 当日、会場にお集まりください。

※当日行われる「町内一周駅伝競走大会」出場選手および大会関係者慰労会も兼ねています。

どんど焼き 中止

既に壮友会から案内が出ていますが、今年から諸般の事情で「どんど焼き」が中止となりました。松飾りやしめ縄、書き初め、昨年授与されたお札・お守り等の縁起物をお焚き上げ出来ませんので、二井坂子供広場への持ち込みはご遠慮ください。

既にご案内していますが、二井坂子供広場のブランコの鎖が、経年劣化で撤去されています。その後、町都市施設課と使用が出来るよう折衝を続けていましたが、次の様な内容が判明しました。

- ・現在の安全基準に照らし合わせると、滑り台とブランコが近すぎており併設出来ない。また、ブランコの安全な可動範囲が敷地からはみ出ている。
- ・今後、令和7・8年度で町内の同様の施設全ての安全点検等を行う予定である。令和9年度以降、安全点検の結果から再設置を行う予定である。

今後の予定と予算面を配慮し、ブランコの撤去を行うことになりました。撤去は出来るだけ早くに行うとのことでした。ブランコで遊んでいる子ども達のことを考えると苦渋の判断ではありますが、自治会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

ゴミ集積所の点検管理状況

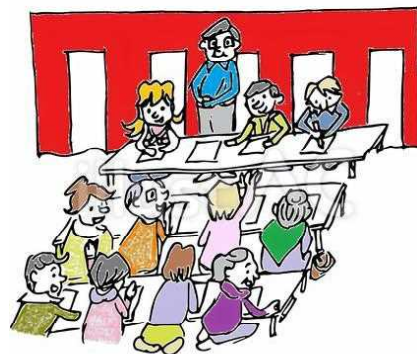
ゴミ集積所について、日頃の清掃等は利用されている皆さんが自主的に行っていただくのが基本（当番制で行っている所も多い）です。一方、網や清掃用具の入れ替え等は、自治会役員が行っています。隣組長や利用されている方からのご連絡や自治会役員の点検により、4月から、次のゴミ集積所の点検管理を行いました。

8番、11番、15番、19番、23番、33番34番、40番、45番、47番、62番
63番、68番

ゴミの種別により決められた日に、適切に利用されている方々が多いようです。これからもルールを守り綺麗なゴミ集積所の管理に努めましょう。気がつかれたことがありましたら、速やかにご一報ください。また、引っ越しされた方がご近所におられましたら、自治会加入のお誘いも含め、ゴミ集積所についてお声かけください。

◎今後の予定

- 2月15日（土）19:00～
第2回 隣組長会議（二井坂児童館）
3月1日（土）
総会議案書回覧
決算は見込みですが、事前に総会議案書をお目通しください。
3月16日（日）13:00～
通常総会（二井坂児童館）



令和6年能登半島地震発生から1年

石川県能登半島で令和6年1月1日（月）に発生した地震は、最大規模マグニチュード7.6、最大震度7で、大きな被害をもたらしました。また、9月21日から23日には豪雨災害が発生し、さらに被害が増えました。地震から1年経過し復興が進んでいるとはいえ、まだ避難所で生活されている方々もおられ、関連死も今だ増えていると報道されています。

私達の地域は、中津台地の上にあり、関東大震災でも大きな被害がなかったと言われていました。しかし、想定外の自然災害が日本各地で起こっており、南海トラフ等に起因する大地震がいつ起こるか判らない状況です。他人事ではありません。

最近起こった地震の被害を見ると、建物の倒壊、火災の発生、地滑り等による死傷者が多いようです。また、道路の損傷により消防や救援が駆け付けられない状況もあります。

そのようなことから、私達の住む地域に地震が起こった場合、生き残るには、次の様な日頃からの備えが必要です。

いざと言う時に慌てないように、日頃から備えをしておきましょう。また、昨年度から行っています「災害時安否確認訓練（ピンクのたすき掲出訓練）」を4回実施し、多くの自治会員の参加と協力を得ています。隣組を中心に、災害発生時にお互いに協力できるようにしていきます。

大切なのは 日頃の備え と 近所づきあい

